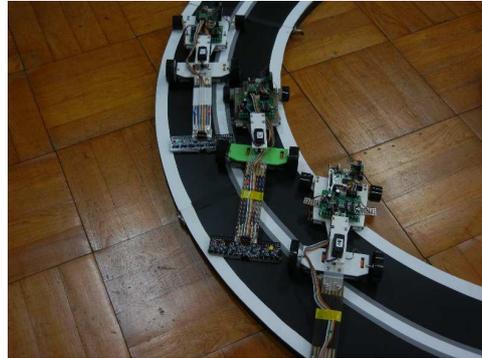


## ここまでのまとめ

### 大会前最終調整 10/21 (金)

出場予定	ベストタイム
42	22" 97
43	22" 66
44	22" 26



### R4 マイコンカー山形大会大会結果 10/29(金)

出場	1回目	2回目
42	IN start 24" 07	OUT start ギリギリまで追充電し逆転を狙ったが、 登坂下 R600 抜けリタイヤ。
43	IN start 23" 67	OUT start 22" 73 22 秒前半を狙ったが、まだまだ反省点多し。
44	IN start 2回ともレーンチェンジ時、奥ポールに後輪ぶつかりリタイヤ	

### 反省点

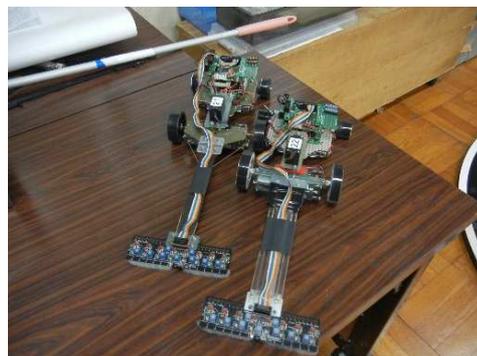
3台で6回の競技、完走3回と安定感に欠ける結果となった。

各マシンとも自己ベストの走りを披露できなかった。

### mcr 山形県大会 1週間後校内大会(11/6)

対象 44 と今大会に出場しなかったマシン

	調整内容	充電直後
展示機 21	ニュートラ微調整	24" 26
展示機 22		24" 18



	調整内容	充電直後
34	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鼻長くする(35mm)</li> <li>・タイヤ巻き直し(φ58 以下へ)</li> <li>・ニュートラ微調整</li> <li>・センサ感度</li> </ul>	23" 72
35	エンコーダ取り付け板交換	22" 83
36	タイヤ巻き直し(スポンジカバーに交換)	24" 15
44	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車線変更 handle(12)から handle(14)に修正</li> <li>・クランク入り速度 11 から 16 へ修正</li> <li>・ニュートラ微調整</li> <li>・センサ取り付け方法、他と合わせた</li> </ul>	21" 83 (チームベスト)



35 番は出しても良かったかもしれませんが。

2 回ともリタイヤした 44 番が今シーズンのチームベストを記録するという結果となりました。

これで追試終了です。

### 今後の予定・計画

今年は公式記録としてようやく 22 秒台を出すことができました。(昨年は 24 秒台) 今年は少し前進したのではないのでしょうか。

今年のマシンは従来に比べ低重心になるよう 4 月から製作、当初タイヤ径を大きくしましたが試した結果最終的にはモータピニオン 8T, タイヤ径 56~58mm の組み合わせで山形大会に出場しました。現時点ではこれがベストと考えています。また「タイヤの作り方が重要」を再確認しました。全国トップの皆様とまだまだ「大差」がついていますので、全国大会までさらに低重心マシン 45 番の設計・製作に取り掛かりたいと計画しています。またプログラムもさらに改良する必要があるようです。山形大会でも私たちよりはるかに上手にクランク攻略している学校がありました。私達のクランクはまだまだ「へたくそ」のようです。全国大会まで後 2 ヶ月、もうひと踏ん張りです